

新TOCビル計画の変更等について

株式会社テーオーシー発表資料



令和6年4月9日

各 位

会 社 名 株式会社テーオーシー
代表者名 代表取締役社長 大谷 卓男
(コード番号 8841 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役事務管理部門担当 石田 雅彦
(TEL 03-3494-2111)

新TOCビル計画の変更等に関するお知らせ

当社は、本日（令和6年4月9日）開催の取締役会において、新TOCビル計画の変更等に関しまして、下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 計画変更の趣旨

令和3年8月10日付け「新TOCビル計画に関するお知らせ」、令和4年4月22日付け「新TOCビル計画に関する都市計画決定に関するお知らせ」、および令和4年9月13日付けの「新TOCビル計画スケジュールに関するお知らせ」において公表し、準備検討を進めてまいりました新TOCビル計画につきましては、昨今の建築費高騰及びビル賃貸市況に鑑み、より高収益化を目指し、計画の見直しを行うことといたしました。

投資効率の向上を図るため、新TOCビル計画に分譲レジデンシャル事業などを加えることも検討いたします。今後、設計プランの変更を行い、必要となる行政協議を行う予定でございます。

なお、新たな着工時期に関しましては、令和15年頃を想定しております。

2. 事業計画・スケジュールの変更、営業方針

現在のTOCビルに関しましては、令和6年3月末日をもって閉館いたしました。計画変更のため一定の期間を要することが見込まれることに伴い、改めてビル賃貸及び催事事業を再開する予定でございます。また建物の検査・メンテナンス・リニューアルを実施してまいります。なお、再開時期に関しましては、当面のところ令和6年9月頃を予定しております。

3. 今後の財務方針

新TOCビル建設資金の調達を想定し、現在、新TOCビル完成後の最適資本構成を目指した財務状態としておりますが、会社全体の事業ポートフォリオを再構築し、また資本構成を見直すことにより、資本効率の向上を図ってまいります。ポートフォリオ全体のバランスに配慮しつつ時期をみながら収益物件である賃貸用不動産の入れ替え、適切な資本配分を行う等、資本収益性の向上を図ってまいります。

なお、令和5年4月18日付け「政策保有株式の縮減方針に関するお知らせ」に記載しております。

た目標は、令和6年3月期に達成しましたが、引き続き政策保有株式の縮減に努め、資本効率の改善を図ってまいります。

4. 業績に関する見通し

令和6年3月期の業績に与える影響に関しましては、現在精査中でございます。確定し次第適時適切に開示いたします。なお、令和6年3月期の決算発表日までに開示する予定でございます。

以上

(参照 URL)

令和3年8月10日付け「新TOCビル計画に関するお知らせ」

<https://www.toc.co.jp/toc/ir-new/assets/pdf/other/20210810.pdf>

令和4年4月22日付け「新TOCビル計画に関する都市計画決定に関するお知らせ」

<https://www.toc.co.jp/toc/ir-new/assets/pdf/other/20220422.pdf>

令和4年9月13日付け「新TOCビル計画スケジュールに関するお知らせ」

<https://www.toc.co.jp/toc/ir-new/assets/pdf/other/20220913.pdf>

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

<https://www.toc.co.jp/toc/ir-new/ir/other/capital/>

令和5年4月18日付け「政策保有株式の縮減方針に関するお知らせ」

<https://www.toc.co.jp/toc/ir-new/assets/pdf/other/20230420.pdf>